

荒高掲示板

～県立荒砥高等学校～



社会人まで、あと一年と半年。

～お世話になりました。2年次 就業体験活動(インターンシップ)～

9月15日～9月17日の三日間、荒砥高校2年生が就業体験活動(インターンシップ)を行いました。

この活動の趣旨は、近年の産業構造や就業構造の変化を背景に、若者の社会的・職業的自立と学校から社会・職業への円滑な移行が課題となっているなか、一人ひとりのキャリア発達を促す教育(キャリア教育)の充実が求められているところにあります。

そこで、地域の企業や施設での体験活動を通して、地元企業が培ってきたことと働く意義を知り、実社会での大切な事柄について実践的に学習してよき社会人となるための自覚を高め、体験学習を基に学校生活の充実・活性化を図ることを目指し、地域を支える人材育成に繋げるよう事後指導にあたります。



○生徒には次のような目標を課しました。

- ①働く喜びや苦勞を体験することにより、望ましい勤勞観を養う。
- ②現実的な職業観に立った進路意識の早期育成を図る。
- ③職場の一員として、挨拶・言葉遣い・礼儀の大切さを学ぶ。
- ④地元企業への理解を高め、進路希望の実現を図る。
- ⑤体験を通して地域社会との関わりを深める。
- ⑥体験学習を基に学校生活の充実・活性化を図る。

○さらには、社会人にとっては当たり前の「あいさつの意味」も再確認しました。

- ・人間関係における意思伝達の大変な潤滑油
- ・お互いの人間関係を感謝することからはじまる言葉
- ・公私のけじめをつける重要な言葉



生徒の様子はいかがでしたでしょうか？

大変お忙しい中、生徒を受け入れていただいたこと、手厚いご指導まで賜ったことなど、これらの経験を今後の学校生活に活かし、さらに視野を広げて社会に出る準備をいたします。来年の1月28日には就業体験報告会が予定されています。企業の皆様、地域の皆様、是非ご参加していただき、激励をお願いいたします。ありがとうございました。

○今年度の就業体験活動において、受け入れにご協力いただいた事業所

鮎貝郵便局、さくらの保育園、よつば保育園、あらと保育園、白鷹町立病院、白鷹陽光学園、特別養護老人ホーム白光園、障がい福祉サービス事業所こぶしの家、西置賜行政組合消防署白鷹分署、(株)JAサービスおきたま白鷹給油所、(株)エーコープしらたか、JA山形おきたま白鷹グリーンセンター、北村果樹園(鮎貝)、荒砥郵便局、(株)アーレスティ山形、(財)白鷹町アルカディア財団パレス松風、日本GT(株)山形工場、(有)やまり菓子舗、(有)小嶋自動車整備工場、白鷹自動車車検協業組合、マックスバリュー東北白鷹店、ヒサエー美容室、介護老人保健施設白鷹あゆみの園、みゆき整形外科クリニック、はっぴーデイサービスセンター、白鷹町役場(産業振興課、企画政策課、健康福祉課)文化交流センターあゆむ、鮎貝小学校、ハヤタ製作所、(株)マルハニチロ食品仙台工場白鷹事業所、ヘアメイクあ〜る(敬称略・順不同)